

事業所における自己評価結果

公表日: 2025年3月3日

事業所名 いずみ園

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	13	6	0	園で使用している写真カードやマカトンサインについて、訪問先の先生と情報共有しています。事前に保護者の方に見てきてほしい活動などを伺ってから、訪問しています。	日々の記録や情報をデータベース化できると現地での情報共有をさらに深めていけるのではないかと思います。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	6	5		初めての訪問先には児童発達管理責任者も同行しています。現場の職員不足もあり、訪問支援に行ける人数が限られてしまっています。訪問支援員が少ない点は課題なので、増やしていけたら良いと思います。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16	3	0	訪問前に打合せを行っています。訪問後にも振り返りを行うと共に、他職員とも情報を共有しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16	3	0	訪問支援についての評価表の作成を、今年度より実施しています。年に1度行い、法人のホームページにて公表します。	
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	4	0	訪問前に打合せを行っています。訪問後にも振り返りを行うと共に他職員とも情報を共有し、今後の支援に活かせるようにしています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	6	1		今後必要があれば検討していきたいと思えます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	16	2	1		今後一層専門性を高めていくために、専門的な分野の方の研修や助言をいただく機会を作れるよう、検討していきます。
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	18	1	0	保護者様のご意見やご要望を確認した上で、できる限り分かりやすい個別支援計画を作成するよう心掛けています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	19	0	0	担任や児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもたちに関わる職員からの意見や日々の記録も参考に作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	15	4	0		既存の個別支援計画では、ご本人のご家族の意向のみとなっております。今後必要に応じて訪問先の意向も取り入れていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	19	0	0	個別支援計画はいつでも職員が確認できるように保管しています。	支援計画に沿った支援ができなくなることはないよう、今後更に意識を強める周知をしていきます。

適切な支援の提供	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14	4	1	日々の支援記録やミーティングの議事録は、随時確認できるようにしています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	15	4	0	個別支援計画は分かりやすく具体的な内容になるように心掛けて作成しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	17	2	0	個別支援計画はいつでも職員が確認できるようにしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	19	0	0	訪問前に打合せを行っています。見学する際のポイントや、訪問先でのお話の内容など職員で共有してから訪問しています。	今後更に良いコミュニケーションを取っていくために、打ち合わせの時間を今以上に作っていきたく考えています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	19	0	0	訪問後には、必ず記録を作成します。また、どういった活動をしてどんな風に過ごしたのか、各職員と情報を共有するとともに、現状の悩みやこれからの課題などを話合っています。	打ち合わせでは、職員間でも声の掛け方や言葉の選び方に配慮してもらい、振り返りの際に嫌な思いをしないですむことが大切です。みんなの意見を集約して常勤がまとめていけるミーティングを、心掛けていきたいと思っています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	16	3	0	訪問先では、こどもたちの邪魔にならないように心掛けています。訪問先の理念を理解した上で訪問しています。	
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	18	1	0	訪問後には、必ず記録を作成します。また、どういった活動をしてどんな風に過ごしたのか、各職員と情報を共有するとともに、現状の悩みやこれからの課題などを話合っています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	16	3	0	訪問後には保護者の方と面談を行い、現在の様子や課題をお話して、情報を共有しています。定期的に併用先での様子を伺い、連携をとっていけるような体制づくりを心掛けています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	16	3	0	事業所の責任者やクラス担任、訪問支援員などが参加できるようにしています。	
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	5	0		連携がとれていないと感じる機関とは今後積極的に関係を築いていけるよう体制を整えていきます。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	1	0	就学前に、教育委員会の方や学校のコーディネーターの方が、園での様子を見学に来てくださいます。その際に情報を共有し、相互理解を図っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	11	7	1		外部研修にはあまり参加できていない現状です。今後機会があれば参加し、質の向上を目指していきたいと思っています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	11	1	責任者が参加するように心掛けています。	日々の活動に追われ参加が難しいことも多いですが、今後はもう少し積極的に参加していけるよう調整します。
25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	19	0	0	保護者様とのコミュニケーションを大切にしています。送迎時に必ず保護者様と、お子様の体調面の変化やその日の様子・課題などについて、お話をしています。また、個別面談や電話相談も行いながら、常に寄り添った支援を心掛けています。		

保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	5	0		ペアレントトレーニングは行っていませんが、保護者様向けのマカトンサイン研修や就学に向けての勉強会を実施しています。機会は多くないですが、需要があれば機会を増やし、今後も開催していきたいと思います。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	16	3	0	契約時に必ず説明しています。丁寧かつ分かりやすい説明を心掛けています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	15	4	0	初めて訪問させていただく際には、特に丁寧に説明するよう心掛けています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	16	3	0	定期的に保護者の方とお話しし、支援に対する希望、要望を確認しています。また、書面でもご本人や保護者の方の意向を確認した上で、個別支援計画を作成しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	18	1	0	引き続き、丁寧な説明を心掛けていきたいと思っています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	18	1	0	日々の引継ぎや個別面談の際に、保護者の方に寄り添った支援を行っています。また、電話での相談も随時受け付けています。いただいたお話は職員間で共有し、より良い支援につなげようと考えています。	自分から声を掛けたり、お話をすることが苦手な保護者様もいらっしゃるかと思いますので、送迎時の保護者様の表情や些細な変化にも気付けるように意識して支援していきたいと思っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14	5	0	年に3回「おはなし会」という保護者会を実施しております。就学に向けて、家庭でのお子様の困りごと、園での様子や支援方法など、各回テーマを決めて行っています。	今後きょうだいに関する内容や交流の場など、機会があれば検討していきたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17	2	0	相談事があれば対面でもお電話でもすぐに時間をつくり対応するよう心掛けています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	16	2	1	園だよりを2か月に1回発行しています。また、行事後には玄関先に写真を掲示しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	16	3	0	引き続き、個人情報の取り扱いに注意し、徹底していきたいと思っています。	鍵やカメラの管理など今後どうしていくのか、今ある課題は早急に検討します。
訪問先施設への説明等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	19	0	0	写真カードやマカトンサインなど、視覚的構造化を行っています。今後も現状の支援に満足せず、職員間のコミュニケーションを取りながら、より良い支援を目指すことを考えていきたいと思っています。	コミュニケーションを取る時間の確保を、充分にしていきたいです。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	16	3	0	訪問時だけでなく、電話相談も受けています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	14	5	0	お忙しいなか、訪問先には面談の場を設けていただき、情報共有に協力していただいています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	18	1	0	訪問後に面談の時間を設けています。訪問時の様子を分かりやすくお伝えし、一緒に課題を見つけ今後活かしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	16	3	0	引き続き、個人情報の取り扱いに注意し、徹底していきたいと思っています。	鍵やカメラの管理など今後どうしていくのか、今ある課題は早急に検討します。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	14	5	0	信頼していただけるように、丁寧な説明や対応を心掛けています。今後も連携を図っていききたいと思っただけのよう、継続していききたいと思います。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	19	0	0	今年度は災害時の図上訓練や感染症対策訓練も行いました。実際に起きた時に困らないためにも日頃から意識し、職員間で理解を深めるようにしています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	19	0	0	安全計画を基に、毎月の避難訓練や各種研修を行っています。引き続き安全に支援を提供していけるよう努めていきます。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	19	0	0	危険だと思ったことはヒヤリハット報告書に記入し、日誌や各種ミーティングで職員に周知しています。	職員によって危険の認識や感じ方が異なりますので、ヒヤリハットを周知し職員間で理解を深めていくことはとても大切です。しかし、ただヒヤリハットを書けば良いのではなく、書いた後の支援に繋がるよう意識していくことが必要になります。ただヒヤリハットを書けば良いのではなく、書いた後の支援に繋がるように意識していくことが必要。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18	1	0	年に1回虐待防止研修を行っています。自分がやっている支援や声掛けなどを再度確認し、日々意識していけるようにしています。	研修の内容については、今より具体的なものになると良いのではないかと考えています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	18	1	0	個別支援計画に記載し保護者の方に説明した上で、同意をいただいております。	